

やすらぎ新聞

一般社団法人 尾道市医師会
介護老人保健施設 やすらぎの家
2025年 10月 270号

朝晩が肌寒くなり秋らしくなってきました。

秋といえば何を思い浮かべますか？秋には【食欲の秋】【スポーツの秋】【読書の秋】

三種類の秋があります。



色々な秋の行事がありますがその中で＜お月見＞
について話をしたいと思います。



※「十五夜」とも呼ばれ、1年の中で最も明るく丸い満月を見る事が出来る
日の事です。



また、十五夜は別名「中秋の名月」とも呼ばれ、以前は旧暦の8月15日とされていましたが、現在では毎年9月中旬～10月上旬の間に間に十五夜が来るとされ、その年により

日にちは変わります。今年は、**2025年10月6日(月曜日)**となります。

お月見では、ススキを飾ったり、お団子を作ったりして過ごしたりするのが一般的です。最近では、お月見をする風習もみられなくなっている為、ご家族と一緒に
お月見を楽しんでみてはいかがでしょうか？



★衣替えのお願い★



季節の変わり目を迎えています。衣類の交換をお願いします。
薄手の上着は数枚残して頂き、調節のきくベスト、カーディガン
等も合わせてご準備下さい。

衣類の入れ替えは職員が対応致します。夏物を一度に返却する際は
準備が必要となりますので、事前にお知らせ頂ければ幸いです。
ご協力のほど、宜しくお願い致します。

※ 紛失予防のため、持参の衣類には記名をお願いいたします。
(名前は同姓の方もいるため、フルネームでご記入ください)



敬老会 寿



9月12日に通所リハビリ、のぞみ棟で敬老会を行いました。
のぞみ棟では、敬老会と共に9月の誕生日の方を祝い二重の喜びの表情を見せて下さいました。

敬老会の催し物では、職員手作りのウナギを釣りました。大小さまざまなウナギや黄金のウナギもあり、皆様楽しまれていました。「このウナギは、まだ細いのお」や「こりやいいかば焼きになるぞ！今日はうな重じゃ」と話されていました。

ひかり棟では、9月24日にひかり棟では最終公演となる『劇団ミキ☆ものまね歌合戦』が行われました。職員のなりきり具合に拍手喝采でした。





中学生の職場体験がありました！！

8月19～21日に尾道市内の中学生が職場体験に来てくれました。様々な体験を通して、高齢者のことを知ってもらったり、介護施設にはどのような職種の人が働いているのか、ご利用者様はどのように過ごされているのか等学んでもらいました！



車椅子を使ったり 介助したり



初めて、車椅子に乗車！車椅子の操作や段差や坂道を使って介助の体験もしてもらいました。



高齢者の疑似体験！



動きづらい！

高齢者の疑似体験グッズを使用して、白内障や筋力の低下、関節の柔軟性が低下している高齢者の動きづらさや介助の体験をしました。



ご利用者様とオセロ対決！
勝負の行方は！？



STと増粘剤の勉強



【行事予定】

10月 スポーツ大会 誕生日会
11月 地域交流会 誕生日会
12月 クリスマス会 誕生日会



～新人職員の紹介～



歯科衛生士 藤原 里美

歯に関して気になる事があれば、お気軽にお声掛け下さい。少しでもお力になればと思います。
よろしくお願いします。

のぞみ棟 看護職 水田 明美

5月に入職し、変則勤務にも慣れてきました。これからもやすらぎの家の一員として頑張りますので、よろしくお願いします。

予防接種についてのお知らせ

インフルエンザワクチン・コロナワクチン

やすらぎの家ではご入所の方に上記の予防接種を予定しております。
詳細は後日お知らせいたしますので、そちらをご参照ください。
なお、尾道市以外に住民票があり、接種を希望される方は事務室まで
ご相談下さい。



編集後記

ようやく涼しくなり、いよいよ「食欲の秋」の到来ですね。秋を代表する食べ物と言えば、秋刀魚ですね。ここ数年不漁だった秋刀魚も、今年は身が大きく、脂の乗りも良く『奇跡のサンマ』と呼ばれているそうです。嬉しい事に、値段もお手頃とあって、いう事なし。今日の晩御飯は秋刀魚で決まり。皆さんは、秋の食べ物で何が好きですか？実りの秋を楽しみましょう。

発行：一般社団法人 尾道市医師会
介護老人保健施設 やすらぎの家

住所：〒722-0042

尾道市久保町 1718(尾道ふくしむら内)

TEL：(0848)20-7150

FAX：(0848)20-7152

編集者：田口雅代 村上麻衣子 原 早絵
宗近義恵 山下 幸 高峰典枝
安本絢美 平野直美 平野由紀子

監修／内海元美